

令和8年度(第2回)一般選抜入学試験問題(教育学研究科)出題意図及び解答

学力検査

〔出題意図〕

本学教育学研究科のアドミッションポリシーに基づき、学校教育や保育に関する学士課程レベルの基礎的素養を身に付けているかを評価の視点としている。

I

〔出題意図〕

医療技術の進歩に伴い医療的ケア児が増加しており、医療的ケア児の心身の状況等に応じた適切な支援を受けられるようにすることが重要な課題となっている。その際、医療的ケア児の発達を保障するとともに、その家族の支援も重要となる。その点で、2021年6月に成立した「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」は、医療的ケアの必要な「障害」のある子どもに焦点が当てられているが、一人ひとりの子どもの「発達」の保障と「家族」の支援を目的に掲げるものであり、本学教育学研究科が重視する「発達」「家族」「障害」の視点を含んでいる。そこで、資料の内容を適切に理解し、同法の意義と課題について、論理的に記述する力、文章表現力などを問う。

【解答のポイント】

1. 同法の基本理念や背景が正確に理解され、整理されているか。
2. 同法の意義と今後必要な取り組みについて、論理的に述べられているか。
3. 文章構成と表現が適切か(字数・論理性・明瞭性)。

II

〔出題意図〕

「著作権保護の観点から公開していません。」という観点から、「優生学」と学校教育・保育のかかわりを考察する力を問う。

問1

【解答のポイント】

1. 本文の論旨が正しく理解されているか。
2. 要点が論理的な順序で整理されているか。
3. 文章構成と表現が適切か（字数・論理性・明瞭性）。

## 問2

### 【解答のポイント】

1. 「著作権保護の観点から公開していません。」が学校教育または保育の現場でどのように現れるかが具体的に述べられているか。
2. 教育・保育の実践上の対応や方策が述べられているか。
3. 文章構成と表現が適切か（字数・論理性・明瞭性）。

以上